



教育目標『健康でたくましく生きる生徒』『自ら進んで学習する生徒』『思いやりをもち奉仕する生徒』

サービス倫理委員会（7月3日）

サービス倫理委員会を開催し、「生徒の性被害を防ぐために私たちにできること」の内容での動画研修を通して、生徒の安心・安全のために生徒を守る立場である教職員の使命を改めて全職員で確認しました。今後とも、生徒、保護者、地域に信頼される学校を目指してまいります。



「学びの習慣づくり学習会」始まる！（7月4日）

いわき市教育委員会より「学びの習慣づくり推進事業学習会場運営員」として、飯塚啓文先生が委嘱され、その指導のもと、7月4日から「学びの習慣づくり学習会」がスタートしました。希望者が集まり、それぞれに学習内容を決め学習習慣が根付くように取り組んでいます。学びの習慣や自分の学びを調整する力（自己管理能力）は、これからの社会に出て行くために、身に付けなければならない大切な力だと思います。そんな力が育っていくことを願っています。



防犯教室（不審者侵入避難訓練）（7月5日）

いわき東警察署スクールサポーター 藤田直延 様を講師に招き、不審者侵入による避難対応の防犯教室を開催しました。今回は、不審者が教室に入ろうとしたとの想定で、教室のカギを閉めベランダからの避難を行いました。体育館へ全員の避難が完了し全体指導では、学校に不審者が侵入した際の教職員の動き、連絡体制、避難方法等についてご指導いただきました。また、SNSのトラブルの危険性や対処法、実際に不審者に遭遇した際の危険回避法（いかのおすし）など安全対策への意識についてもご指導いただきました。最近、不審者の情報も増えており、自分の身を守る方法を考える良い機会となりました。



県中体連陸上競技大会（7月4～6日）

県中体連陸上競技大会に、本校特設陸上部の高野一輝さん、奥寺竜梧さん、村谷颯太さんの3名が出場しました。3人とも精一杯の走りで玉川中魂を見せてくれました。東北大会への切符は勝ち取れませんでした。この経験を次につなげてほしいと思います。



【大会結果】

- 村谷 颯太 男子1年1500M 予選14位
- 奥寺 竜梧 男子共通3000M 予選11位(自己ベスト)
- 高野 一輝 男子2,3年1500M 予選6位 決勝15位



SNS・オンラインゲームの怖さ

先日、生徒への「通信機器・ネット利用に関するアンケート」を行ったところ、ほとんどの家庭で生徒が自由に使える通信機器があり、半数以上の生徒がオンラインゲームやSNSを行っており、また、家庭内でのネット利用に関するルールが決められていない家庭が1/3近くに上ることが分かりました。その中には、睡眠不足で学校で具合が悪くなり保健室で休むという生徒もいます。情報通信の発達による便利さの反面、次のような様々な心配もあります。

- ① 顔も分からない世界中の人と繋がってしまう。（その中には悪い人もいるかもしれない。）
- ② 時間をとられ、家庭での学習がおろそかになってしまう。
- ③ 離れた友達と一緒にやっているため、自分の都合でやめることができない。
- ④ 課金により金銭感覚が麻痺してしまう。
- ⑤ ゲームによっては、「闘ったり殺し合ったり」と生命を軽視するような内容のゲームもあり、生徒の健全な成長に悪い影響を与えてしまう。
- ⑥ 夜遅くまでゲームに没頭することで生活リズムが乱れてしまう。ゲームのことが頭から離れなくなり、ゲーム依存の状態になる。

このようにインターネットやSNSは、様々な危険が潜んでいます。これからの時代を生きる子どもたちに、これらの怖さを理解させ、自ら危険を回避できる力を身に付けさせることは重要です。間もなく夏休みに入りますが、ご家庭でも、もう一度お子様のオンラインゲームやSNS等の利用状況を確認し、ご指導をお願いいたします。